

第224号

平成29年(2017年)5月14日(日)

編集:議会報編集委員会 発行:秦野市議会

〒257-8501 神奈川県秦野市桜町一丁目3番2号 ☎0463-82-9652

Q.検索

な

- 議会の動向
- ▶代表質問 ・意見書
- 算審議
- 4・5面 6.7面
- 般質問
- 8面

容

1面 2面

3面

2・3面

- 審議結果一覧表 8面

6月定例会日程

3月定例会は、2月23日から3月23日までの29日間の会期で開催されました。 (うち、報告5件)のほか、議提議案3件を審議しました。 この定例会では、平成29年度各会計予算や条例の制定など市長提出議案等30

表丹沢の山並みを背景に咲き誇る県立秦野戸川公園のチューリップ

提案が記載されているが、その実 効性はどのように確認するのか。 とで担保するほか、名水はだの富 書に、提案の実効性を明記するこ 業計画書に、魅力あふれる多くの 今後交わす管理に関する協定

理について事業者を公募し、外部 ついて て指定するもの。 委員で構成する選定委員会で選考 した候補事業者を指定管理者とし なお、 名水はだの富士見の湯の指定管 指定期間は、平成29年

年間とするもの。 ▼付託委員会 月1日から32年9月30日までの3

▼委員会での主な質疑・要望 環境都市常任委員会

候補事業者から提出された事

指定管理者選定に

この点数で地元還元施設として適

ロポーザル評価得点

は70点である。 当たってのプ

委員会

(賛成全員) (賛成多数)

原案可決 原案可決 論点の要旨 ▼議員間討議

名水はだの富士見の湯

学校づくりを進めるため、上幼稚

を踏まえ、地域の特性を生かした

上地区の園児や児童数の減少

▼委員会での主な質疑・意見

のようか。

関係機関の利用

を含め、庁内

文教福祉常任委員会

園を上小学校の校舎内へ移転する

当面は教育委員会で利用し、いじ たが、特に希望がなかったため、 各課などに利用希望の調査を行っ

指定管理者の指定に

議案第17号

きる方法を検討してほしい。 けもあることから、 士見の湯条例に規定している実地 し、また、議会も並 運営とならないよう管理・監督を 調査を必要に応じて行っていく。 地元還元施設という位置付 事業者優先の

意見

専門分野が異なる委員がど

合計点のみで経営能

適正であると考える。

が残るが、提案内容を比較・検討 業者が2者という点には多少疑問

点数が高い方を選定したため、

600人、売店の売り上げなどの ごみ焼却施設の余熱を利用した類 収益は約42万円増加 比較すると月平均で、 ているが、その実績はどのようか。 似施設を指定管理者として運営し として運営しているが、27年度と 平成28年4月から指定管理者 候補事業者は、 他の自治体で している。 行して確認で 利用者は約 得点であり、 ちらの提案が優れているかを比較 業者の方が、成果を期待できる。 意見 力が低いと判断することは難しい。 しながら点数を付け、積み上げた ▼本会議での賛成討論 に類似施設を運営している候補事 評価項目に一層の集客を図るた 市が運営するよりも、実際

性が高いことを期待する。 ▼採決の結果 な集客やニーズを掘り起こす可能 の方が落選した事業者よりも新た いることとあり、この候補事業者 めの自主事業のプランを用意して



移転し、

施設を一体化することに

小学校の児童ホ

上幼稚園を上小学校の校舎内

とについて

議案第13号 秦野市立学校の設置

とのことだが、施設の一体化によ

・地域の特性を生かした学校づく

を上小学校内

に関する条例の一部を改正するこ

ため、改正するもの。

同幼稚園の位置を変更する

成29年4月1日とするもの。

なお、この条例の施行日は、

平

·付託委員会

全庁的な議論を行い、方向性を見 めた上で、長期的な視点に立った 設再配置などの政策的な問題を含 意見 今後は、行政改革や公共施 る施設として活用していきたい。 定めることが必要である。

切に運営し、一層の集客を図れる かという点について議論したい。 ▼採決の結果 委員会 本会議 原案可決 (賛成全員) プロポーザルに参加した事 原案可決(賛成全員)



りへ

5

地域の特性を生かした学校づくりを (写真は上小学校)

る環境づくりや若者世代に視点を

若者が通勤圏内で就職ができ

|取り組みはどのようか。|| 人口増加の実現に向けた決意

一である現状の認識はどのようか。市長就任以来、市税収入が最

長就任以来、市税収入が

財政運営について

自民党・新政クラブ

今 井

個人・法人市民税と固定資産

自主財源の中核を担う重要

税収の伸びを期待することは難し な財源と認識しているが、今後、

いと考える。

答

・財政健全化への新しいアプロ

進行する人口減少・少子高

施政の針に対する

定例会初日に示された市長の施政方針や平成 29 年度予算に対して行う 「代表質問」は、2月27日・28日の2日間にわたり、各会派からの代表 7人により行われました。

考えるがどうか。

さまざまな取り組みを行って

との調整は当然のことながら、農農業生産ゾーンの実現には、地元

までは4年しか残されていない。

の の

・議会運営委員会
・議案送付
・議会運営委員会
・市議会第1回定例会開会【傍聴者数6人】
・代表者会議
・追加議案送付
・代表質問
 【傍聴者数29人】

・本会議(議案審議) 【傍聴者数20人】 ・予算特別委員会(初委員会) ・議会運営委員会 ・予算特別委員会(総務分科会) ・予算特別委員会(文教福祉分科会)【傍聴者数2人】 ・予算特別委員会(環境都市分科会) ・議会運営委員会 ・総務常任委員会 【傍聴者数2人】

· 文教福祉常任委員会 · 予算特別委員会(文教福祉分科会)

·市議会第1回定例会閉会【傍聴者数2人】

28日(火)・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第1回定例会

が、定住促進策の第一歩であると

名高速道路が開通する平成32年度ている地域には課題も多く、新東

るが、農業生産ゾーンに予定され

街地の形成を図るとのことであ

市外への転出を抑制すること

先進自治体の事例を調査・研究し、策の見直しを図っていく。また、

何に魅力を感じているか、そのニ いるが、引き続き、子育て世代が

-ズを的確に把握し、子育て支援

取り組みはどのようか。の連携が不可欠であるが、今後のの連携が不可欠であるが、今後の

費用対効果も考慮しながら有効な

営農が行われており、

周辺土地利 現在、

答

農業生産ゾーンでは、

立秦野戸川公園やその周辺の地域可能性を検討していく。また、県

16日(木)・議員連絡会 ・議会全員協議会 ・議会全員会

議会運営委員会

・代表質問

9日(木)・環境都市常任委員会14日(火)・本会議(一般質問)

· 予算特別委員会

・代表者会議 ・臨時議員連絡会 ・議会運営委員会

議会報編集委員会

・議会運営委員会

· 議会報編集委員会

15日(水)・本会議(一般質問)

・代表者会議 17日(金)・追加議案送付

14日(金)・代表者会議・議員連絡会

23日(木)・議会運営委員会

観光農業への切り替えについての

資源をつなぎ、観光情報の発信や

にぎわいと 地域経済(

23日(木)

24日(金) 27日(月)

28日(火)

1日(水)

3日(金) 6日(月)

8日(水)

○3月

支援策も検討していきたい。

トインターチェンジを生か

と協力が必要である。

積極的な関わりを持ち、

構想を進める上で、

今後、農協地域の理解

交流を創出することで地 誘客に取り組むなど、 (質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載)

れている。市外からの転入を促進

てる制度へ改変することが求めら

既存の子育て支援策をさらに

子育て世代が希望を持

ど、

周辺環境と調和した複合型の

県立秦野戸川公園を中心に地域資源を活用した経済活性化を図れ

【傍聴者数14人】

【傍聴者数26人】

【傍聴者数30人】

型の農業生産ゾーンを配置するな

学校や公民館の周辺に多機能

未来につなぐ出産・子育てに

た周辺土地利用について

民党・

新

政クラブ

相 原

子育で世代

の定住に向けた 支援策の拡充を

三 地域医療の現状と今後につい 増加の実現に取り組んでいく。率の向上と定住促進を進め、人口 を でいた支援策の充実により、出い しょう はどうか。 地域医療の現状と今後につい

任であると考える。

ごみ減量への取り組みにつ

匹

て

営の形を見定めていきたい。 化社会に適応した最適な行財政運

問

平成32年度までにごみの減量

人口減少の現状と対策につい

を達成し、 家庭ごみの有料化の検討と準備を べきと考えるがどうか。 ごみ減量対策に取り組んでい 減量化が進まない場合は、 財政負担の軽減を図る 築に取り組んでいく。ともに、新たな人事評価制度の構 善も必要と考えるがどうか。 ズに対応するため、職員の処遇改 問五

管理職手当の見直しを図ると

少人数で多様化する市民ニー

人材育成と職員体制について

答

早急に本市の医療問題を解決し 市民の安全・安心を確保せよ 市民生活に必要な分娩環境整 本市の分娩問題に対する責任 出生 人口 実

責任ある分娩環境の整備に取組め(写真は市役所本庁舎)

市職員が自ら考え、共に行動し、課題解決を目指し、市民・地域・ 地域の活力低下などが考えられる。の縮小、社会保障関係経費の増加、 答 まちづくりに取り組んでいく。 る影響をどのように捉えているか。 人口減少が進展しているが、与え 人口構造の変化により、経済 公共施設の使用料見直しに対 本市の大きな課題について 本市においても少子高齢化

える。 を分かち合う時代が到来したと考 する考え方はどのようか。 いくことには限界があり、痛み 今までどおりの税配分を行っ できるだけ早期に、使用料

市内で分娩できる環境づくり

の適正化について提案したい。

問

行政サー ビスの「選択と集中」

とになるため、 痛みの分かち合いをお願いするこ を具現化する取り組みは、市民に ショップな

民 政 会 野

向けた、西中 性を探っていきたい。

うか

兼ね備えた多機能型体育館としてニティ機能や地域防災機能などを 二 平成29年度予算編成の考え方 での完成を目指していきたい。 整備することとし、 学校教育機能と、 平成32年度 地域コミュ

施政方針で述べた「痛みの分

答

か。かち合い」とは、どのようなこと

個人診療所規模の産科開設の可能始までの時間を念頭に置きながら、連携を図るとともに、分娩業務開 向けた取り組みはどのようか 秦野赤十字病院や八木病院と

西中学校体育館などの整備に 今後の取り組みはどのよ

どうか。 四 安全・安心の醸成についてついて研究を進めていきたい。 大規模な土砂災害などにお ローンの活用 **児を検討しては**

民間団体の協力を含め、活用についることもあり、本市においても観光などでの可能性が着目されてーンは、災害対策、防犯、広報、 無人航空機の つであるド てい いきたい。

える取り組みを進 どによって情報を共 基本的認識につい ていき て きた 共 六に考 61

秦野市の持続的発展を願って

すなど、柔軟かつ着実に取り組 するため、適宜、改革内容を見直 答 急激な社会情勢の変化に対応実行計画の取り組みはどのようか。

祐

司

でいきたい。 AI (人工知 能 や ※ I o

問

答 近い将来、情報通信技術が、 り人間とが、それぞれの得意分 を感じている。技術とそれを がう人間とが、それぞれの得意分 を感じている。 (インターネット・オブ・シング)の飛躍的な進歩が、本市に与

+ THE RESERVE ASSESSMENT entelephrate at principal patrological

一日も早い分娩業務再開が望まれる、秦野赤十字病院

2日(火)・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第1回臨時会

○5月

28日(金)

…市長が新年度の市政運営の基本方針として、施策の方向性や、主な事業の取り組みを示すもの …議員が所属する会派を代表して市長の施政方針や平成29年度予算について行う質問で、各会派の所属議員数に応じて質問時間が配分される

(用語解説) ※<u>loT(インターネット・オブ・シングス)</u>…さまざまな「物」がインターネットに接続され、情報交換することにより、相互に制御する仕組み

「今本拡充する考えはないのか。 「今か。体力や精神的な成長の差が大きい。 高学年の児童には、遊びや生活の 値場ではなく、自主的に学習などの 活動ができる場を提供すべきと考 えており、必要性の高い小学4年 生までとしたい。 答 小学1年生と小学6年学年を拡充する考えはない 放課後児童ホーム入室



未来に向かって輝き 市民が安心して暮らせる秦野 緑水クラブ

村

の意識改革をどうするのか。 ごみ減量などが進まない中、市民 ンター1施設体制へ移行するが、 平成38年度からはだのクリーンセ 草類の資源化の開始に併せ、 ごみ処理基本計画においては、 ごみ処理基本計画について

施設の整備が重要であるがどうか。 出産できる場所の確保や産後ケア 可能性も探り、 個人診療所規模の産科開設の 市内で分娩できる

余儀なくされている中、安心して問 多くの妊婦が市外での出産を 減量と分別の必要性を訴えていく。 全自治会を対象に減量説明会を行 周産期医療体制の充実につい 各自治会に対しても、ごみの 識者からなる妊娠・出産包括支援環境づくりを進めるとともに、有 もが、必要な医療を平等に受けら 問 設の誘致を粘り強く進める。 事業検討会を設置し、 義務教育を受ける全ての子ど 小児医療費助成制度の拡充に 災害対策について

秦野市の未来に 答 の意識を変える取り組みはどうか。 各家庭での命を守るための訓



多くの市民が参加したいと思う総合防災訓練へ (写真は平成28年度の様子)

とはどのようか。 次世代に引き継いでいくため、 について

産後ケア施 者が一定の責任と役割を果たす参 練を充実し、

大など、調査・検証していきたい。 答 持続可能な制度とするため、 を望むが、今後の展開はどうか。 れるように、さらなる制度の拡充 部負担金の導入や助成対象の拡

> 自助・共助の大切さを広めていく。 が参加したいと思えるよう工夫し

画型訓練にするなど、多くの市民

人に伝えていきたい。

総合防災訓練を参加

る「丹沢のヒノキ」を手本に、

五

認知症対策について

超高齢社会における、認知症

の生き残り訓練が必要だが、市民 防災力を高めるため、災害時

公 明 希望ゆきわたる施策を 党 横 山 むらさき

みはどのようか。 一盤整備に多くの財政支出を伴う 健全財政維持に向けた取り組 平成29年度予算では、本市の 市長の政治姿勢について ついて

計画5年間で、 ンスの黒字化を目指す。 子額となるが、 一 豊かな自然・良好な住環境づ 29年度は、28年度を上回る赤 総合計画後期基本 プライマリーバラ

ス・コンパクトシティ構築の考え くりについて て生活できる地域包括ケア・プラ ①超高齢社会において安心し ②東海大学前駅北口にエレベ

ミュニティーを維持する都市構造 、の転換を目指し、進めたい。② ターを設置する考えはあるか。 ①生活に必要なサービスやコ

三め、

童・生徒の増加に伴い、※通級指態は、②特別支援教育が必要な児 問 ①子どもの貧困は未来に連鎖 導の充実に向けた取り組みは、 すると言われているが、本市の実



東海大学前駅北口にエレベータ

未来につなぐ出産・子育てに 実現の可能性を検討したい。

めるため、24時間定期巡回・随時り組みは、②今後、居宅介護を進

私学助成の拡充を求める意見書を

と神奈川県に提出

私学助成の抜本的な改善により

問

①介護人材の確保に向けた取

にするまちづくりについて 四 安全・安心で人との絆を大切

陳

対応型訪問介護サービスの展開は、

どのようか。

のため国に意見書の提出を求める

私立学校に通う生徒・保護者の

▼採決の結果

本会議 趣旨採択 (賛成全員)

*

私学助成の充実を図るよう、 保護者の学費負担を軽減するなど

神奈

県に意見書を提出してほしい。

平28陳情第17号

私学助成の拡充

五 の中で検討していく。 保健福祉計画·介護保険事業計 材の確保を図る。②次期の高齢者 答 ①認定ヘルパー研修で介護人

域経済活性化について 市内経済の好循環のため、 にぎわいと交流を創出する地

市をあげた地産地消の市民意識を める取り組みはどのようか。 平28陳情第18号 学費負担を軽減するなど、私学助 のため神奈川県に意見書の提出を を提出してほしい。 成の充実を図るよう、

有効な施策に取り組んでいく。

市民が市内で購入したくなる

求める陳情

私学助成の拡充

拡充を求める意見書の提出につい

提議案第2号

国に私学助成の

助成の拡充を求める意見書の提出

▼採決の結果

を求める陳情

総務常任委員会

議提議案第3号

神奈川県に私学

7

国に意見書

期発見と予防対策はどのようか。 予防とともに、※MCIの人の早 どの中に取り入れ普及に取り組む 早期発見につなげる。また、早歩 能の評価シートを組み込み配布し 答 認知症ガイドブックに認知機 きや※コグニサイズを予防事業な

いて

大であることから、後任の選出に 問 自治会役員が担う仕事量が膨

足している通級指導教室の設置に

①今後調査研究したい。②不

のようか。

ついて、県に要望する。

代に生きる人間が果たすべき責任 秦野の森林の素晴らしさを多くの 後も適正な森林整備に取り組み、 答 全国から高い評価を受けてい 現 を示すことは難しいと考える。 ことが今は求められている。 く、さまざまなレベルの負担軽減 の違いなどもあり、 **意見** 統一的な指針は現実的でな

施に向けた体制を整えていく。 管理に留意し、生活保護の適正 る体制が必要と考えるがどうか。 現場任せにせず、全庁的に支援す 職員は神経をすり減らしている。 給問題が注目されている中、担当 る。今後も職場環境や職員の健康

自治会加入率の低下問題につ



自治会役員の負担軽減策を 創秦クラブ

会があるが、組織の規模や地域性 行政側から負担軽減策の指針を示 苦労する事例が多い。地域コミュ す必要があると考えるがどうか。 ニティーの崩壊を防ぐためにも、 答 市内には約240の単位自治 統一的な指針

策を提示し、選択してもらうこと が必要である。各自治会が負担軽 減に向け考えるきっかけをつくる 受給者と直接向き合うケース 全国的に生活保護費の不正受 生活保護関連業務について 大変重要であ

秦野の森林の素晴らしさを全国

自治会加入率向上のためにも

にする政策をすべきだがどうか。 え生活に困窮している市民を豊か 上る。市長は、大型公共工事を抑 収200万円以下の世帯は48%に 市でも国民健康保険加入世帯で年 ンゲル係数が4年連続上昇し、本 ほど生活が貧しいとされているエ

害されかねない共謀罪の導入に対 ちの実現とある。市民の人権を侵 市民の喜び、幸せの実現である。 る問題ではないが、 する考えはどのようか。 平和への取り組みについて 施政方針では、 誰もが安心して暮らせるま 子育てがしや 政策の根本は

県内で最低の水準である。 安全・安心の取り組みを推進する は差し控えるが、引き続き市民の 1万人当たりに対する職員数は 国会での議論があるため発言 職員を削減し続けた結果、人 本市の行革推進 について

また、



剛

安倍政権になり 市長の経済政策

ツ、数値が高い

刃死ラインを超える労働を是正せよ 長は職員を増やし 日本共産党

露

木

順

業時間が80時間を超えた延べ人数過労死ラインとされる1カ月の残

上で、 り組むことが責任であると考える。 3520万円の責任はどのようか。の消滅時効により請求できない約 時間労働が増えたことが影響して 答 とは事実である。健康管理をする は5年間で239人、心因性疾患 いると考えるが対策はどのようか。 による休職職員は60人に上り、長 再発防止に緊張感を持って取 上下水道事業等について 長時間労働する職員がいるこ 公共下水道使用料の徴収漏れ 重要な課題として対応する。

一自治体の政策でカバーでき



緊張感を持った取り組みを (写真は上下水道局庁舎)

▼要旨 について

本会議

不採択

(賛成少数)

*

委員会

的に私学助成の拡充に努めるよう、 教育の機会均等を図るため、継続 Ł 国と神奈川県に意見書を提出する 保護者の経済的負 担を軽減し、

▼採決の結果 本会議 原案可決 (賛成全員)

総務常任委員会

不採択とな た陳情

ク野球場の使用料を 平28陳情第19号 する陳情 付託委員会 カ ルチャーパー 現行どおりと

特別徴収税額の決定・変更通知書平29陳情第1号 平成29年度から る件に関する陳情 に納税義務者の個人番号を記載す ·付託委員会

本会議 不採択 ・採決の結果 (賛成少数)

平29陳情第2号 配付に留めた陳情 年金の毎月支給

を実現するよう国に意見書の提出 用語解説

※MCI…認知機能のうち一つの機能に問題が生じているが、日常生活には支障がない状態 ※コグ <u>ニサイズ</u>…国立長寿医療研究センターが開発した、運動と認知課題(計算、しりとりなど)を組み合わせた認知症予防を目的とした取り組みの総称 ※通級指導…通常学級に在籍しながら、必要に応じて別室などで授業を受けること

平成 29 年度各会計予算額

会 計 区 分	平成 29 年度	平成 28 年度	増 減 額	前年度比									
一 般 会 計	516億4000万円	497億7000万円	+18億7000万円	+3.8%									
水 道 事 業 会 計	34億2000万円	31億4800万円	+2億7200万円	+8.6%									
公共下水道事業会計	56億5700万円	73億3222万8000円	-16億7522万8000円	-22.8%									
国民健康保険事業特別会計	会計 214億9200万円 213億		+1億9200万円	+0.9%									
介護保険事業特別会計	114億7500万円	110億9900万円	+3億7600万円	+3.4%									
後期高齢者医療事業特別会計	高齢者医療事業特別会計 20億1300万円		+5200万円	日 +2.7%									
計	956億9700万円	946億1022万8000円	+10億8677万2000円	+1.1%									

祉

も

平成29年度予算は、総合計画後期基本計画のリーディ ングプロジェクトを柱に、「豊かさの配分」だけでなく、廃 止や縮小という「痛みの分かち合い」も念頭に入れ、限ら れた財源を効果的・効率的に活用するため、「明日を担う子 どもたちに、ふるさと秦野を引き継いでいく予算」として 編成されました。

3月1日の本会議において、23人の委員で構成する予算 特別委員会を設置し、「一般会計予算」、「水道事業会計予 算」、「公共下水道事業会計予算」、そして「国民健康保険 事業」、「介護保険事業」、「後期高齢者医療事業」の3特別 会計予算の各議案を同委員会に付託し、2日、3日、6日 に各分科会を開催、23日に座長報告と採決を行いました。

その後開催した本会議において、平成29年度各会計予 算を、原案のとおり可決しました。

(以下質疑、討論などの要旨を掲載)

政 市 長 室 部 財 務 市 民 会 計 課 監查事務局 選挙管理委員会事務局

議会事務局・消 防 本 部

るため、

ようか。また、公共サインの設置

放

者に対し、指定場所での喫煙など 案内表示板をパサデナ通りの中心 をおおむね網羅できるものを予定送設備はカルチャーパーク内全域 のルールを守ってもらうよう周知 表示板についても修正していく。 答 防犯カメラは33台設置し、 スポーツ大会などの参加者や応援 要望 カルチャーパーク内で行う 辺りに設置するとともに、既存の している。公共サインについては、 についての考えはどうか。

答 人口規模がほぼ同じ自治体同

一が、イベント当日の午前0時か

ら午後9

時までの21時間に15分間

た市民の割合を競うものである。

上継続して運動やスポーツをし

的はどのようか。

ことだが、その内容や参加する目

チャレンジデーに初参加するとの

|加型のスポーツイベントである

毎年5月に開催される住民総

ポーツ大会実施経費について

10自治体が参加した。本市として約292万人が参加し、県内では平成28年は全国で128自治体、 用者の安全・安心の確保を図ると のことであるが、その内容はどの 防犯カメラなどを設置し、

加によるまちづくりの活性化を図

は、市民の健康づくりや市民総参

カルチャーパークの維持管理につ 初参加するものである。

新地方公会計推進事業費について 一努めてほしい。



カルチャーパーク利用者の安全・安心の確保を

比較すると約740

万円増額して

平成29年度予算

いるが主な取り組みはどのようか。

シティプロモーショ

ンの取り組み

較が可能となる。

コスト情報の分析

自治体間の

工夫をし、積極的に指導していく

について

山と桜の街をPRするプロモーシ 設サイトの構築、地域資源である

みんなで作る防災マップについて ョンの強化などに取り組む。

市内には242自治会あるが

秦野たばこ祭におけ

るイベント特

モニターを活用した宣伝、第70回

小田急線の車両にあるテレビ

表するとのことだが、そのメリッ 類を平成29年度末までに作成・公問 統一的な基準に基づく財務書 トはどのようか。

14

自治会のみである。

本来であれ

の防災マップを作成しているのは会が該当し、そのうち自治会独自

土砂災害警戒区域には131自治

ば予算を拡大して早急に取り組む

べき必要があると考えるがどうか。

対象となる自治会には機会あ

備することにより、 数などのデータを備えた台帳を整 必要額の推計や事業・施設別 れにより、将来における更新時 合いを測ることが可能となる。こ 固定資産の取得価格や耐用年 資産の老朽度 のフ

み、 12月に作成した認知症ガイドブッ イジェスト版にその確認表を掲載 29年度は認知症ガイドブックのダ クに運転自己評価確認表を折り込 自治会を通じて配布していく。 安全チェックを促しているが しっか 痛まし

化について

小・中学校トイレの

洋式化・快適

きたい。

本市の健康増進事業

に役立ててい

教福祉分科会

いて

高齢者ドライバーの事故防止につ

体から協力を得ることも検討して やNPO法人など幅広い分野の団 者で構成されているが、福祉施設

いきたい。

健康部

車両が、集団登校中の小学生の列

高齢者ドライバーの運転する

しまうといった事故が後を絶たな

に突っ込み、子どもの命を奪って

いが、高齢者ドライバーの事故防

止への対策はどのようか。

めており、それを発展させながら る「マイME-BYOカルテ」と オンで自らの健康状態を確認でき 具体的な取り組みはどのようか。 さまざまなヘルスケアICT事業 いうアプリケーションの運用を始 答県は、 パソコンやスマートフ ME-BYOサミット

考えるがどうか。

在り方についても検討すべきと いるよう、民生委員推薦会の構成

治会連合会会長や民生委員経験

民生委員推薦会は、各地区の

まざまな団体の意見も取り入れら る状況は変わらない。今後は、さ

やさしいまち はだの

秦野市認知症

認知症の恐れがある高齢者ドライバーの事故防止を

ガイドブック

れたものの、候補者選定に苦慮す

【生委員の充足率が大幅に改善さ

平成28年の全国一

斉改選では

りについて

生委員の確保に向けた環境づく

に自覚してもらうため、

平成28年

便器に改修し、

今後4年間で小・

校3校の和式便器198台を洋式

29年度は、小学校 5校、中学

認知機能の低下を本人や家族

神奈川に参加するとのことだが、図るため、ME-BYOサミット 未病の改善に向けた事業と連携を の質の向上を目指し、県が進める問 市民の健康寿命の延伸と生活 ドライバーの運転による、 要望 認知症の恐れがある高齢者 未病の改善に向けた取り組みにつ り取り組んでほしい。 い事故を未然に防ぐため、

が、その内容はどのようか。成29年度から取り組むとのことだ

周辺整備に取り組み、市民共有の

財産である文化財を後世に引き継

いでいきたい

学校トイレの洋式化

快適化に平

などについて、地元から要望を受

けている。そうした要望に応える

するため、第二次整備事業として、

清潔で快適な教

育環境を創出

源実朝公御首塚の周 進めてほしい。 減するためにも、 ら、避難所生活の精神的負担を軽 校は各地域の避難所となることか 要望 災害時において、小・中学 中学校全てのトイレを整備する。 トイレの洋式化・ 体 快

御首塚を中心に地域の活性化 辺整備につい 適化を着実に 育館を含めた 市民力によ

東地区の地域力、

地元要望に応える周辺整備を (写真は源実朝公御首塚)

目を迎えるに当たり、 800年、実朝まつり第30回の節 が図られてきたが、源実朝公没後 整備を行っていくのか。 どのような

整備として、敷地内の歌碑や石碑 本市が管理している御首塚の などを適切な場所に移設し、樹木 の剪定、劣化の著しい竹垣の改修

業の一つが電子母子手帳の導入と

いう形になるが、積極的に参加し、

今後は重点地区を設定するなどの

るごとに働きかけを

しているが、

生まれ変わる消防署西分署

理者に対して、引き続き、費用負 とで、 担を求める活動をしてほしい 自治体と協力し、国・県・道路管かかる。高速道路を抱える全国の自動車の配備などに相当の費用が れる新東名高速道路を管轄するこ ル災害に対応した化学消防ポンプ えを行うが、32年度に供用開始さ 消防署西分署整備事業費について 平成29年度は建物の建て替 今後は職員の増員、 トンネ

ていきたい

災害に備えた備蓄体制の強化につ

いつでも取水できるようにしてほ

して使用することもできるため、

公共下水道事業会計

ら、反対する。

・本会議での賛成討論

た予算編成としていることなどか 下水道使用料を平均5%値上げし

計上しているが、非常食は保存期常食を購入する費用を初めて予算

などに対処するため、テントや非 体からの被災地支援隊の受け入れ要望 災害時において、他の自治

限があるため、無駄が出ないよう

受けるべきである。

期待されることから、浄化槽管理

で接続を促せば、水洗化率向上が

委員会 採決の結果

本会議

原案可決

(賛成多数) (賛成多数)

事務について、県から権限委譲を

化槽管理状況を十分に把握した上接続を促しているが、訪問先の浄

の努力に謝意を表する。 大きく上回る見込みであり、

平成28年度の水洗化率が目標を

職員

より、浄化槽から公共下水道への

意見 水洗化普及員が戸別訪問に水洗化促進広報費について

おいしい秦野の水のペットボトル

要望 市の花なでしこがデザイン

道事業について

マンホール蓋を活用した公共下水

されているマンホール蓋を活用し

康保険事業において、国民健康保

高齢者ができる限り住み慣

本会議

原案可決

委員会

原案可決

(賛成多数)

・採決の結果

市民の命と暮らしを守る国民健

本会議での反対討論

222サイズの製造も検

時には多くの水が必要になるため、 に運用をしてほしい。また、災害

環境都市分科会

環 境 産 業 部 設 部 建 部 市 都 水 局 上 下 道 農業委員会事務局

を循環させ地下水の涵養を促進す 部門」で全国1位を獲得したおい 後も恒常的に地下水盆から水が湧認められないとのことだが、開通 機会ととらえ、名水百選選抜総選 全国に本市をアピールする絶好の 学術的にも価値があることから、 き出ると考えられるため、その水 工事による地下水への影響は特に しい秦野の水と関連付け、積極的 要望 新東名高速道路のトンネル に情報発信をしてほしい。 「おいしさがすばらしい名水

ついて ごみの資源化に係る今後の施策に てほしい。

概要と今後の展望はどのようか。 リング調査を行うとのことだが、

地表から深さ約200 以まで

保全事業の一環として、基盤ボー

県の補助金を活用し、

地下水

るよう、引き続き事業者と協議し

地下水保全事業について

環型社会を目指すため、生ごみの どを堆肥化し有料で販売する事業 ほしい。また、剪定枝や刈り草な 分別収集による大型生ごみ処理機 での堆肥化事業の見直しを図って の実施も今後検討してほしい。 コストのかからない資源循

水盆の深さや形状を正確に把握し ルコアボーリングを実施し、地下

の地質を連続して採取できるオー

た上で、現在の水循環モデルを、

より精度の高いものとして構築し

育成には、専業農家からの営農指行っているが、自立した営農者の そのような人的支援にも重点を置 導や販売指導が重要であるため、 して本市の魅力を伝え、幅広い誘 桜による誘客促進事業について いた事業展開を図ってほしい。 民農業塾による講義や研修などを 青年就農給付金の支給やはだの市 農の担い手育成支援事業について 貴重な地域資源である桜を通 若い営農者を確保するため、

官民が一丸とな



官民が一丸となった誘客を (写真は桜が満開になった「はだの桜みち」)

要望 この基盤ボーリング調査は

客を図る目的で、

るとのことだが、本市主体の事業 答 弘法山とカルチャーパーク周 の取り組みはどのようか。 りハダ恋桜キャンペーンを展開す

スマートインターチェンジ周辺の 駅南口からはだの桜みちを経由し、 辺のライトアップをはじめ、秦野 スを無料で運行するなど、花見客

カルチャーパークに向かう周遊バ 土地利用構想について の利便性向上などを図っていく。

業化と市街化区域への編入を目指 り組みはどのようか。 しているとのことだが、今後の取 事業化に向けた測量と設計などを スマートインターチェンジ周辺の 実施し、平成31年度末までに、事 秦野サービスエリア(仮称)

街化区域に編入する際、 する理解が深まれば、 されている土地区画整理事業に対 また、市街化調整区域の農地を市 備委員会を設立する予定である。 検討組織を設置し、現時点で想定 地元の土地権利者で構成する 組合設立準 農業経営

> について協議する必要があるため、置など、農業へのさまざまな影響 者の将来の営農意向や生活再建措 関係部署と連携し、 いきたい。 調整を図って

ミライエ秦野維持管理費について

め、 あることから、高い入居率を維持 年目以降のアパート空室率が3割 %を目指すとのことだが、新築2 要望 安定した事業運営を行うた を超えたという民間の調査結果も できるよう努力してほし 平成29年度末までに入居率90

り、参加者の格差が生まれ、教育額な参加費用を徴収することによ

中学生交流洋上体験研

|修事業で高

委座総

番号を記載すること、②広域連携収税額の決定・変更通知書に個人

険性があるにも関わらず、

①個人番号の漏え

い 論 ・

流出

本会議での反対討

討

論

番号を記載すること、

反していること、

③みなみがおか基本法第4条の教育の機会均等に



高い入居率の維持を目指せ (写真は定住化促進住宅「ミライエ秦野」)

額を更新し、初めて500億円。予算総額が5年連続で過去最

の高

ていることなどから、

反対する。

委 座

本会議での賛成討論

がなされないまま事業を推し進 行するに当たり、保護者との合意 幼稚園を公私連携型こども園に移

文兼

員

教福

期被保険者証を発行していること 険証を取り上げ、資格証明書や短 などから、反対する。

▼採決の結果

委員会 本会議 原案可決 (賛成多数)

ため、取水停止をしている取水場ら、飲料水としての使用を避ける

本会議 委員会

原案可決

(賛成多数)

▼本会議での反対討論 も検討してほしい。

消費税を課していることや公共

要望 水質的な問題があることか

災害時における取水場の利活用に

帯があることなどから、反対する。 ことや水道を給水停止している世

道の魅力を伝える新たな取り組み

の有志が行っているマンホール蓋

たコレクションカードの配布やキ

ホルダーの製作、また、

自治会

の彩色に協力するなど、公共下水

・採決の結果

道

事

会

討してほしい。

▼本会議での反対討論

水道料金に消費税を課している

があるが、災害時には生活用水と

課題であると考えるが、今後の取 あるサロン活動の推進は、 り組みはどのようか。 高齢者サロン活動の推進について 康維持や介護予防に大きな効果が 超高齢社会が進行する中、 、喫緊の 健

・採決の結果

委員会

原案可決

ほか、本市としても運営の担い手 サロン活動の立ち上げ支援を行う 動がさらに広がるよう、地域高齢 努めていく 化など、活動が活性化されるよう の確保やサロンへの出前講座の強 者支援センターが推進役となり、 各地区における住民主体の活

> ができるよう、 場をつくってほしい。 う中で、さまざまな活躍ができる を推進するとともに、元気な高齢 者が就労や地域貢献活動などを行 安心して暮らすこと 医療と介護の連携

▼本会議での反対討論

となどから、反対する。 へ移行することを検討しているこ 介護予防・日常生活支援総合事業 要介護者の生活援助サービスを

本会議 原案可決 (賛成多数)

に戻すべきである。 医療制度を廃止し、 年齢差別と負担増の後期高齢者 老人保健制度

なることを大いに期

・採決の結果

委員会

本会議

原案可決 原案可決 本会議での反対討論

計画の4つの柱であるリーディン

そうした中、総合計画後期基本

バランスよく保つことに配慮したと将来を見据えた未来への投資を 予算であることは評価する。 政方針で掲げた痛みの分かち合 にしない積極的な姿勢を示し、 点に立ち、今できることを先送り グプロジェクトを軸に長期的な視

しに加え、地方債発行額が増えるしかし、財政調整基金の取り崩 的な施策の展開を望む。 まちの実現に向け、 め、事業の効果が市民に十分に行から、適切な予算の執行管理に努など、苦しい市政運営となること クルによる検証を行 ほしい。また、秦野らしさのある き渡るよう、最大限の PDCAサイ 13 努力をして より効果

よる幸福感の分かち合いの予算と ら痛みの分かち合いと表現されてこの予算は、厳しい財政状況か いるが、市民の助け合いや対話 得する。 (賛成多数) (賛成多数)

文厚祐 昭行司茂雄

委座環兼 境都 務同同同同同 市分科 員 長 佐和大村高吉谷野 \blacksquare

文慶和

— 雄 毅

施

務同同同同同同 員

ど、厳しい財政状況が 体では2億円減の見込

が続いている。

大台を超えるものの、

市税収入全

員 長 吉阿風高横山佐加八 慶佳正照泰博文

祉分科会 一一子雄世己昭剛二

基 光司

務同同同同同

吉諸小横木露相

村星菅山村木原井 む ら眞順 さ き澄三學実 副委員長 持

伸

務分員長科 今 野八今

同同

毅二実久





















質問者の文責により、

福祉的観点から

住宅確保要配慮者



秦野の財産と特色を 質問と答弁の要旨を掲載

民

政

生かした取り組み

を

行える生産施設はあるか。 **済効果はどうか。また、市内に木 州の製材から乾燥までを一貫して 1モーションについて(その2)** 市の菖蒲地区に移転するが、経、県森林組合連合会の事務所が 秦野産材を生かしたシティプ

定されるため、積極的に誘致を図答 木材加工施設などの進出が想 で木材を一貫して生産できる施設 場施設にも活用できるよう、市内 ク・パラリンピック競技大会の会 確保に取り組んでほしい。 内で一貫して生産できる施設は 経済振興につなげたい。また、 秦野産材を東京オリンピッ 市外に頼る状況である。

に入れてはどうか。

止や停留所新設の概要はどうか。 一 地域公共交通の安定的な維持 確保について ミニデイサービスの利用や西 上地区乗合自動車のダイヤ改

中学校の始業時間に合わせてダイ

経営感覚を持っ

た行政運営を



新ルートの開拓が望まれる (写真は「行け行けぼくらのかみちゃん号」)

地区を通る新ルートの開拓も視野

現在、中高層の市営住宅で生じて

ニティ機能衰退の解消と、子育て いる入居者の高齢化によるコミュ

入増加につながるが、堀西・千村 ンター入口の停留所を新設した。 安定的な運行をすることで収 通勤者向けに林業セ

後、解決に向け調整していく。 道路の拡幅など交通安全対策も進 行継続を望む活動もあり、引き続 めてほしい。また、上地区では運 走行環境が整っていないため、 道路の幅員不足など、安全な 新ルートの検討と併せて、 今

エレベーター設置をお願いしたい

テクノパーク入口交差点にお 交通渋滞解消について

ノンシンシンシン

要望 高齢者のために市営住宅に

安定的な運行に努めてほし



ミングライツを導入し、税外収入の確保を ネ (写真はカルチャ

隊は、警察署長の指揮下で、警察

任者に応募してもらうよう、

体力、技術面も重要であるため、

職員からの情報提供を依頼し、

で構成する市職員登山者遭難捜索問「遭難事故の発生時に、市職員

状況について 理念の実現に努めていく。 二 ネーミングライツ導入の進捗 方策を推進し、職員づくりの基本 平成27年第2回定例会で、

施設の維持管

導入に

者も混乱するため、まずは「秦野 質問を行った際、前向きな回答で グライツを実施すると市民や利用 自体が定着しない中で、ネーミン 答 カルチャーパークという名称 あったが、進捗状況はどのようか。 ネーミングライツの導入について 共施設利用料金の適正化に伴い、 市カルチャー 理や運営にかかる経費を確保する 向け具体的な検討を進めていく。 えている。しかし、 を市民に広く浸透させることを考 を得る事業も検討すべきである。 って、ネーミングライツ導入やパ ることから、行政は経営感覚を持 要望 今後も厳しい財政状況とな 観点で有効な手段であり、

がなされたが、具体的にどのよう 育成」をすべきとの行政評価報告 政調査会の報告で「戦略的な人材

は重要と考える。28年11月の行財

度と比べ、2億円ほど減る厳しい

将来に投資する人材育成

平成29年度の市税収入は28年

行政評価について

民

政

伸二

な人材育成方法を考えているのか。

努力した職員に一層報いる新

たな人事評価制度の構築などを進

職員(ひと)づくり基本方針

・クゴルフ場開設などの税外収

ベントを開催してほ

より効果的な運用を検討したい。

や実施計画に基づく、

さまざまな

10年間の計画で、老朽化木造戸建 の空き状況は63戸となっている。 市営住宅集約事業を実施し、現在 いるものが多く、平成23年度から いる。今後、どのような計画で募 整備したものであるが、現在、60 から70戸が空いていると聞いて 本市の市営住宅は老朽化して 市営住宅は、福祉施策として 市営住宅の入居促進について て

集していくのか。

折矢印信号機があるが、南北方向 にはない。交通渋滞緩和のため、 東西方向は右折レーンと右 渋滞緩和のため、

化が図られることから、道路管理 者(県・市)や交通管理者 ことで、渋滞緩和と安全対策の強 署から上申を行う予定である。 方向に右折矢印信号機を設置する 折矢印信号機の設置は、秦野警察 員会となることから、交差点の右 設置の検討はどのようか。 察)と協議を進めていく。 設置可否の最終判断は公安委 4

例会に提出した。今後、障がい者

市営住宅条例の一部改正案を今定 ため、期限付き入居制を導入する 世帯などの入居機会の拡大を図る

頃には入居募集を行いたい。 向け住宅などを含めて、29年6月



右折矢印信号機の設置を

生ごみ処理機「キエーロ」

る生ごみ処理機キエーロを普及さ ごみを土のバクテリアで分解させ 重要課題であるが、葉山町は、生間 本市では、ごみの減量対策が 本市では、ごみの減量対策 ごみの減量対策について

山下 博己

表丹沢登山の 安全対策を充実せよ に当たるが、隊員数が減少して 隊員の増加策はどのようか。 登山経験だけでなく、 、気力、

自民・新政

小菅

基司

表丹沢登山の安全対策につい

署や消防署の救助隊とともに捜索 表丹沢登山の安全対策を (写真は救助隊による救助訓練の様子) 車しながらの喫煙などを禁止して るとともに、スマートフォン用ア 加入を啓発する条例制定を研究す 的な声かけをしていきたい。 る条例」は、歩行中や自転車に乗 プリの活用やホームページへの掲 登山計画書の届け出や山岳保険の ナーの向上を市民とともに推進す 載内容の充実を図ってほしい。 要望 大規模災害の発生に備え、 大阪府八尾市の「路上喫煙マ たばこ対策について

普及促進がごみ減量

の

決め手

0

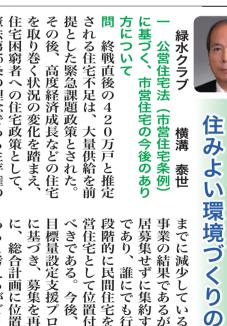
適 ことは承知している。 積極的な普及活動に努めてほしい。 つなげるため、補助金の増額など、 要望 生ごみは燃やさず、資源と が期待できると思うがどうか。 して土に戻す循環型社会の構築に 空き地の適正管理について 放置された空き地に草が生い

設置し、吸い殻のポイ捨ては減少答 市内4駅の駅前広場に灰皿を 喫煙対策の要素を含め、近隣自治 禁煙・受動喫煙防止の普及啓発イ 31日の世界禁煙デー 時における分煙の徹底とマナー向 体の状況を調査していきたい。 したが、条例制定については受動 おり、本市でも条例を制定すべき 上の啓発に努めるとともに、5月 と考えるが、どうか。 イン・イン・イン・イン・ 秦野たばこ祭などイベント に合わせて、 あるが、 化をする必要がある。特に未確認 った事例はあるか。 基づき、市長による除去命令を行 ごみの散乱防止等に関する条例に ものは、現在43件となっている。 決できたものもあるが、未確認の 茂り、 応すべきと考えるがどうか。 の43件は、条例に従い、早急に対 今までに悪質なものに対し、 43件は現状を確認する。今後、 今後、条例に基づいた体制強 通知や口頭による指導はある 除去命令をした事例はない。



事業の結果であるが までに減少している。

住宅確保要配慮者への支援を (写真は市営入船住宅)



各種整備が行われた。本市の市営 実現のため、公営住宅法が成立し、 住宅困窮者への住宅政策として、 を取り巻く状況の変化を踏まえ、 その後、高度経済成長などの住宅 提とした緊急課題政策とされた。 住宅は320戸から現在230戸 憲法第25条の理念である生存権の 明

ながら、本市の住宅供給目標など

定支援プログラムの内容を確認し

要望

の課題となると考えている。 次期総合計画では、これらが策定 整備も課題となると認識している。

ては、

住宅確保要配慮者などさま 次期総合計画の策定におい

ざまな課題や問題を整理しながら、

集約事業を進めてもらいたい。

答 今後、公営住宅供給目標量設

あると考えるがどうか。

に、総合計画に位置付ける必要が に基づき、募集を再開するととも 目標量設定支援プログラムの推計

べきである。今後、

公営住宅供給

宅セーフティネット法に基づく住について検討していく。また、住

宅確保要配慮者のための市営住宅

の連携も視野に入れて研究したい。 答 キエーロの効果や評価が高 果を上げている。本市でもキエー せることで、ごみ減 ロの供給体制を含め民間団体と 量に大きな成 今後、キエ 大きな効果

近隣住民からの苦情が増加傾向に 土地所有者への通知などで解 大量の害虫が発生するなど 状況と対応はどうか。

ごみ減量に大きな効果を発揮するキエーロの導入を (写真は「バクテリアdeキエーロ」)

会派の表記について …「自民党・新政クラブ」は、略称として「自民・新政」と表記しています。

備すべきだが、②地権者への説明

①緊急性があるものから早急に整 生湖は、整備が進まず課題が多い。

やお願いも重要だが、どうか。

台沢の山々と秦野市街が一望でき ・震生湖周辺は、豊かな里山で



今こそ市民総ぐるみで 廃棄物の減量・資源化

を

自民・新政

公立幼稚園の配置について

公立幼稚園運営・配置実施計

ごみ排出量の推計値と実績値 循環型社会の形成について

なる、バケツの洗浄が大変などの 答 7割の家庭が、においが気に 的かつ効果的に取り組んでいく。 の削減や生ごみ処理機での堆肥化 辞めたいと回答。一方、食品ロス のアンケート結果はどのようか。 の分別収集に参加している家庭へ などの実施とともに、伊勢原市や 通じた資源物の分別強化、事業系 量達成に向けた取り組みはどうか 計画で掲げる可燃ごみの年間搬入 に隔たりがある中、ごみ処理基本 ごみの減量、 一市組合との連携を密にし、積極 由で分別収集に不参加、 平成18年から開始した生ごみ 草類の資源化、自治会などを 生ごみの水切り奨励 または

自治会長や減量推進員が対象 生ごみ処理の啓発用DVDを 減量への協力の回答もある。 全ての学校や自治会に配



6 Ū 震生湖と桜で 住みたいまちに

できる場所を広くしてほしいとい

いと感じており、

図書館で自習が

わち行く場所や勉強する場所がな 上の青少年の多くは居場所、すな

用する中・高校生が多く、夜間の

は小・中学生、夜間は学習室を利

った具体的な要望も多いとのこと

ら ハダ恋桜事業の概要は、

答 ①県内一長い桜並木、全国一老朽化などの状況は、どのようか

として、はだのこども館があるが、 である。本市にはそのための施設

の出荷量を誇る八重桜、弘法山や答 ①県内一長い桜並木、全国一

をピンク色に染め、官民一体とな

カルチャーパークの桜など、市内

や小田急線の車内ビジョンを活用 くら特集2017」の特設サイト ントに取り組む。また、「秦野さ ったおもてなしや桜をめでるイベ

)川緑地右岸に倒木が発生し32 |観光客の誘客を図る。②みずな

27 本 に

畔への進入路周辺の倒木対策を行る地である。①平成29年度は、湖

のから整備を進める。②地元との

今後も重要で緊急性の高いも

極的に支援していく。

意見交換をし、

できることから積

町にも積極的に協力を要請する。

白紙の状態になっている全

全確保を図る。また、

今後も樹木

緊急処置が必要であり、 6本を樹木診断した結果、

本市の重要な観光地である震 体計画の策定をしてほしい。 桜を生かしたまちづくりにつ

緑水クラブ

震生湖周辺整備について

の倒木が発生しているようだが ①桜の開花に合わせて実施す



課題解決に向け検討していきたい。 対する今後の取り組みはどうか。問 外出の支援が必要な高齢者に よう窓口の一本化を図ってほしい。 自治会など地域の声を聞きながら 会と連携して活用を図っていく。 今後、地域での説明会や教育委員 の説明会で上映し、 のクリーンセンター1カ所で済む 要望 ごみ搬入の手続きが、はだ 小学4年生の授業に活用している。 地域で移動困難要因は異なる。 高齢者の移動支援について 小学校6校で

なみがおか幼稚園では、公私連携

小学校に一体化する。また、み

平成29年4月から上幼稚園を

取り組み状況はどのようか。画に基づく配置の見直しに向けた

4月の開園を目指し、保護者や地 による認定こども園として、31年

段であると考える。事業に対する 対策を講じる上で非常に有効な手 要望 小規模保育事業は待機児童



ごみ処理基本計画の確実な達成を (写真ははだのクリーンセンター)

域型保育事業の一つに、ビルや公問 0歳児から2歳児を預かる地 ら移行準備を進めている。 元との意見交換会などを重ねなが 地域型保育について について 支援をさらに進め、待機児童の解 消に向け取り組んでほしい。 三 東海大学前駅周辺の整備状況 平塚市真田地区の開発事業に

青少年の居場所を確保せよ

活実態調査」によると、高校生以 東京都が実施した「子供の生 2万9千人、1日平均約8人であ る。また、午前は親子連れ、午後 利用実績はどのようか 平成27年度の実績は、

教育について

(その7)

多いことは分かったが、このよう 利用は1日平均約19人である。 がどうか。 内の各地区につくるべきだと思う な場は本町地区だけではなく、 はだのこども館の利用者数が

討していきたい。 ため、関係部署とよく協議し、 ニーズがあり可能であると考える 青少年の居場所をつくることは、 公民館などの施設を活用して 検

って、居場所をつくるようになっ が集まり過ごしている光景も見ら れる。公が居場所をつくらなけれ て、その外では、 に掲げている公民館がある。そし きないといった内容の札を入り口 予約のない者は立ち入ることがで てしまう 青少年は飲食店にお金を支払 午後5 寒い中で青少年 時以降は利用



安全性と利便性を兼ね備えた整備計画を

整備計画はどのようか。 分の建物が撤去されたが、 東海大学前駅入口交差点部 今後の

保が必要な場所であると考え、今 事務所へ調整を図って 後は平塚市と連携し、県平塚土木 した渋滞対策、歩行者だまりの確 地域の安全性や利便性に配慮



市内各地区に青少年の居場所確保を (写真ははだのこども館学習室)

3 • 11 を忘れ ず教訓 に

責任ある未来について 政 佳

①秦野赤十字病院へ既に36億

関に確認できる機会を持つ。 行うとのことだが、市有地の提供院の増改築と新病院建設の両方を ②33年3月まで市有地を確保し、 と資金計画は、どうか。 資金計画については、 ①平成31年度をめどとする。 災害と防犯に強いまちづくり 融資金融機

は平成27年の3・6倍、市内でも約80%だが、③覚せい剤の押収量件数7693件のうち、近隣市は機関への搬送が約59%、近隣市はの上が、②救急車の出動 検挙件数23件だが、 900億円、20人程度の死者が想 内自治体間での応援体制を整え、 配慮者関連施設でも訓練を実施 ①自衛隊や警察と連携し、県争件数33件だが、対策はどうか。 市内では建物の経済被害が約①首都直下地震が発生した場 との連携を深

発生の危険性を周知する。

パークゴルフについて

②本格的コースの整備は、どうか。パーク内の初歩的コースの整備は、パークトの犯歩的コースの整備は、

②新東名高速道路の高架下やスポ

①秋ごろの利用開始を目指す。

のめどは、②八木病院は、既存病 いるが、分娩休止から2年、 8160万円の補助金を投入して



護者合意のない

の民営化はや

め

(写真は東海大学前駅入口交差点)

日本共産党

佐藤 なみがおか幼稚園

文昭

する中で十分対応できている。今 算を活用し整備する考えはどうか。 予算に20億円計上したが、この予 0カ所整備するため、 0カ所整備するため、平成29年度で対応する相談窓口を全国に10 護に対する困り事をワンストップ 超高齢社会が進展する中で考 現状では関係する部署が連携 厚生労働省は貧困・育児・介 福祉総合窓口設 福祉施策につい 置について

民間運営移行には地域住民と保護者の合意を

(写真はみなみがおか幼稚園)

えていく。

整備について

会の組回覧でも情報提供した。

超高齢社会における移動環境

い状況をどのように考えるか。 が必要である。いまだに合意のな また、公立から民間に運営を移行 ども園になっても担保できるのか ている統合教育は、 園運営・配置実施計画に位置付け するには地域住民と保護者の合意 教育施策について 平成28年に策定した公立幼稚 公私連携型こ 稚園について

中で統合教育を実施することとし 画の基本方針や運営などの条件の答 公立幼稚園運営・配置実施計 ている。これまで合意のために、 馬齢者などのための、デマンド型 等 デマンド型乗合タクシーの拡 大は地域住民、事業者、行政が連 大は地域住民、事業者、行政が連 論していくことが大切である。 **剛者などのための、デマンド型バス停から離れた地域に住む**



③乱用防止やそれに起因する犯罪 医療体制の強化に取り組む。 市内の医療体制の充実・強化を図れ

(写真は八木病院)

自民党・

採決の結果

可決

可決

<3月定例会の審議結果一覧表>

平成 29 年度秦野市一般会計予算を定めることについて

平成 29 年度秦野市水道事業会計予算を定めることについて

要旨:4、5ページに詳細を掲載

議案等

番号

第1号

議案等名

(議案などの資料は、秦野市議会ホームページでご覧いただけます。)

○:賛成 ●:反対 欠:欠席 創秦 日本 無 クラブ 共産党 属 緑水 民政会 公明党 新政クラブ クラブ 横山野横木村真道 を 和 藤 和 銀世 澄雄 雄 剛 大八 古木蘇星 和田 原 光行 今相川小村髙風井原口菅上橋間 谷加露佐藤木藤 実|學|薫|司|茂雄|子 順文昭 00000 0 〇欠〇〇

弗 Ζ 万	要旨:4、5ページに詳細を掲載	可决	$ \cup $			719	119	19	9	719	79	1919	714	719	人	1914	714	710	$ \bigcirc $		'l'
第3号	平成 29 年度秦野市公共下水道事業会計予算を定めることについて 要旨:4、5 ページに詳細を掲載	可決	0	0			0	0	0	00			00		欠	0	5 C			•	
第4号	平成 29 年度秦野市国民健康保険事業特別会計予算を定めることについて 要旨:4、5 ページに詳細を掲載	可決							0						欠					•	
第5号	平成 29 年度秦野市介護保険事業特別会計予算を定めることについて	可決	0					0							欠	0				•	
第6号	要旨:4、5 ページに詳細を掲載 平成 29 年度秦野市後期高齢者医療事業特別会計予算を定めることについて	可決			H			\vdash			-		_	-				-		•	+
5,5 5	要旨:4、5ページに詳細を掲載 秦野市特定工場に係る緑地面積率等の基準を定める条例を制定することについて				-																+
第7号	要旨:工場敷地の高度利用を図ることを目的として、工場立地法第4条の2第2項の規定により、 工業系用途地域における一定規模以上の工場に係る緑地面積率と環境施設面積率の基準を定めるもの	可決													欠						
第8号	秦野市部等設置条例等の一部を改正することについて 要旨:地方自治法第 180 条の 7 の規定により、教育委員会の事務のうち、「生涯学習」、「文化財」、	교사																			
- 第 0 万	「図書館」に関する事務を市民部の職員が補助執行するとともに、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第1項の規定により、「文化」に関する事務を市長が管理し、執行するもの	可決																\mathbb{T}			10
	秦野市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正することについて 要旨:行財政調査会について、現行の行財政改革と併せ、総合計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略をは																				
第9号	じめとした本市の基幹計画に係る進行管理などを行うとともに、委員定数を増やし、今後の人口減少・少子 高齢化社会における行財政運営の在り方なども審議する組織に改めるもの。また、市立の教育・保育施設が	可決													 欠					•	
	公私連携施設などに移行される場合において、その施設を運営する法人を選定する組織として、「教育・保育 施設運営法人選定委員会」を設置するもの。また、水道審議会と下水道審議会については、水道と下水道の																				
	組織を一元化したことを機に、より効果的かつ合理的な運営を行うため統合し、上下水道審議会とするもの 秦野市職員定数条例の一部を改正することについて			Н	ŀ								+	+			+	╀			+
第 10 号	要旨:職員定員最適化計画に基づいた定数管理をしていく上で、常勤職員の定数をその実数に近づ けることにより、定数管理をより実効性のあるものに改めるもの	可決													欠	0) C				
第11号	秦野市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例及び秦野市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正することについて 要旨 : 育児や介護と仕事との両立を一層支援し、職員が安心して働くことができる環境をつくるため、介護休暇の分	可決													欠					00	
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	割取得や介護を目的とした勤務時間の短縮を可能とするとともに、育児休業などの対象となる子の範囲を拡大するもの秦野市手数料条例の一部を改正することについて	3,70			ľ													_			
第12号	要旨: 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に基づき、建築主から提出された建築物のエネルギー消費性能 の確保のための構造や設備に関する計画について、本市がその性能や適合性を判定する場合の手数料について定めるもの	可決	0		義			0							欠	0				0	
第13号	秦野市立学校の設置に関する条例の一部を改正することについて 要旨:1 ページに詳細を掲載	可決	0		マー		0	0	0	00			00		欠	0	D C		0	00	
第14号	秦野市立幼稚園入園料及び保育料徴収条例の一部を改正することについて 要旨:保育料負担軽減の内容、生活困窮者などの入園料や保育料の減免に係る基準を条例に明記するとと	可決			木 夬 こ										77						
% 14 G	を日・休日本に取る生き、大切に対している。 もに、平成28年6月の児童福祉法の一部改正に伴い、条例で引用する同法の用語や条項を改めるもの 秦野市市営住宅条例の一部を改正することについて	-1//			は									1							
第 15 号	要旨:エレベーターのない薬師原団地の高層階に、子育て世帯・若者夫婦を対象にした入居期間を10年間とす	可決		1	5										欠					•	
	る期限付き入居制を導入するもの。また、老朽化木造戸建市営住宅集約事業により入居者の住み替えが完了した柳川住宅の用途を廃止するもの。また、市営住宅の附属施設である駐車場の使用料の表記を利用料に改めるもの				ませ																
第 16 号	指定管理者の指定について(老人いこいの家) 要旨:「かわじ荘」、「ほりかわ荘」、「くずは荘」、「あずま荘」の4カ所の老人いこいの家について、	可決		$ \circ ^{\xi}$	2			0					$\supset C$		欠	0	$\supset C$			0	
第 17 号	指定管理者の指定期間が平成 28 年度末で終了するため、29 年度からの指定管理者を指定するもの 指定管理者の指定について(名水はだの富士見の湯)	可決													欠					•	
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	要旨:1 ページに詳細を掲載 平成 28 年度秦野市一般会計補正予算(第5号)を定めることについて	3,7,1			F																
第 18 号	要旨:職員給与費ほか 1 2 事業に、合わせて 7 億 377 万 8 千円を追加するととともに、国庫関連市 道改良事業費ほか 1 事業の継続費の総額と年割額を変更、個人番号カード交付事務経費ほか 4 事業	可決						0							欠	0) c			•	
	に繰越明許費の設定、本庁舎耐震対策事業費ほか 6 事業に、合わせて 1 億 7,531 万 2 千円の債務負担行為の追加、中学校施設整備事業費に 4,660 万円の地方債を追加するもの		Ш										\perp					\perp	Ш		Ш
第 19 号	平成 28 年度秦野市水道事業会計補正予算(第3号)を定めることについて 要旨:配水管改良事業費に、1 億 1 千万円の債務負担行為を追加するもの	可決	0				0	0	0						欠	0			0	00	
第 20 号	平成 28 年度秦野市公共下水道事業会計補正予算(第3号)を定めることについて 要旨:雨水幹線管きょ整備事業費の継続費の総額と年割額を変更するとともに、汚水管きょ管理費	可決						0							欠	0) c			00	
第 21 号	ほか 5 事業に、合わせて 2,710 万円の債務負担行為を追加するもの 平成 28 年度秦野市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	可決													ケ					00	
	要旨:一般被保険者療養給付費ほか 7 事業に、合わせて 3 億 8,182 万 5 千円を追加するもの 平成 28 年度秦野市介護保険事業特別会計補正予算(第 3 号)を定めることについて				H										-						
第 22 号	要旨:利用者負担額軽減支援事業費に、25 万 8 千円を追加するとともに、介護保険事務処理システム改修費に繰越明計費を設定するもの	可決													欠) C				
第 23 号	秦野市表丹沢野外活動センター条例の一部を改正する条例の一部を改正することについて 要旨:表丹沢野外活動センターに設置する「いろり棟(昔の生活学習館)」の建設工事が契約期間内に完成	可決						0							欠					•	
	しない見込みとなったことに伴い、条例で定めた供用開始期日を4月1日から6月1日に延期するもの 訴えの提起について				ŀ								+	-				╀			+
第 24 号	要旨:認定外道路に放置されている車両の撤去を目的として、土地所有権の確認や隣地との境界確定を求めるとともに、土地所有権に基づく妨害排除などを求める訴えを提起するもの	可決						0							欠						
第 25 号	東京 00 左座寿取士 加入記述エヌ第(第6日) 左向はスストにのいる	可決	0	0			0	0	0	00					欠	0) C			•	
	私学助成の拡充のため国に意見書の提出を求める陳情 私学助成の拡充のため神奈川県に意見書の提出を求める陳情	趣旨採択 趣旨採択														0			0	00) 0
平 28 陳情第 19 号	カルチャーパーク野球場の使用料を現行どおりとする陳情	不採択						Ŏ							欠				-	000	
議提議案第1号	秦野市議会事務局職員の定数に関する条例を制定することについて	不採択 可決	\circ					0	0			0			欠		200		\sim	000	\sim
議提議案第3号	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出について神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出について	可決可決	0	0			-														
報告案件	交通事故に係る損害賠償(3件)/市道の管理瑕疵に係る損害賠償/工事請負契約の変更																				
表紙写真を募集します! 6月定例会日程																					

衣杌分具で券集しより! テーマ:秦野の風景、地域や学校の行事など

半队 29 年 8 月中旬光仃)の衣紙与具を募集しまり。

応募媒体:①現像写真(2Lサイズ横長・カラープリント)

②電子データ(デジタルカメラは 500 万画素数以上のもので、JPEG 形式)

※1回の応募点数は1人3点まで ※1回の応募点数は1人3点まで 応募資格:市内在住、七勤または在学の方 締め切り:平成29年7月26日(水)必着 応募方法:市庁定の申し込み用紙に記入し、大きの、野送、またはメール

○ 郵送先 〒 257-8501 秦野市桜町一丁目3番2号 秦野市議会事務局あて

○メール gikai@city.hadano.kanagawa.jp

※メールの場合、表題は「議会だより表紙写真応募」としてください。ファイルサイズを2MB以下にしてください。 ※詳しくは、ホームページをご覧になるか議会事務局(☎0463-82-9652)までお問い合わせください。



今定例会では、平成29年度予算審議をはじめ、 年度予算審議をはじめ、 代表質問や一般質問に おいて、市長が示した施 政方針や総合計画をは じめとした個別の施策 について活発な議論が 交わされました。 また、6月8日からは また、6月8日からは かがお過ごして かがお過ごして かがお過ごして 親しみやすく、 い 後 と市 「議会だより」 後記 民 でし 皆さま おかさ を

6日(火) 午前 9 時 30 分 議会運営委員会 8日(木) 午 前 9 時 本会議 (開会・提案説明) 2日(月) " 本会議 (議案審議) 12日(月)

本会議終了後 14日(水) 午前 8 時 45 分 午前 9 時 30 分 予算特別委員会 (初委員会)

議会運営委員会 総務常任委員会

常任委員会閉会後 15日(木) 午前 9時 30分 予算特別委員会(補正予算:総務分科会) 文教福祉常任委員会

常任委員会閉会後

予算特別委員会(補正予算:文教福祉分科会)

16日(金) 午前 9 時 30 分 環境都市常任委員会

予算特別委員会(補正予算:環境都市分科会) 常任委員会閉会後 議会運営委員会 (審査事件がある場合に開催)

19日(月) 午前 9 時 30 分 20日(火) 午 前 9 時 前 9 時

本会議(一般質問)本会議(一般質問) 21日(水) -// 22日(木) //

28日(水) 午前 8 時 45 分 議会運営委員会 午前 9 時 30 分 予算特別委員会(座長報告・委員会採決等) 特別委員会閉会後本会議(委員長報告・議案審議・閉会)

本 会 議 閉 会 後 議会運営委員会 議会運営委員会終了後 議会報編集委員会

※会議の日程・時刻は変更することがあります。 ※6月定例会で審査する請願・陳情の提出期限は5月30日(火)午後5時までです。 ※議員への議案送付は、6月1日(木)の予定です。